



# 原点 に立って、 未来 へステップ

## ■今月の強調目標

TOF

2015-2016 年度  
東日本区理事通信  
第 8 号  
2016年 2月1日発行

### 理事メッセージ 東日本区理事 渡辺 隆

2 月4日は立春にあたります。大寒から数えて15日目頃。暦の上では立春が一年の始めとされ、決まり事や季節の節目はこの日が起点になるそうです。

八十八夜、二百十日も立春から数えます。冬至と春分の真ん中で、まだまだ寒いですが、暦の上では旧冬と新春の境い目にあたり、この日から春になります。梅の花が咲き始め、徐々に暖かくなり、春の始まりとなります。

ワイズの暦ではいよいよ次年度が動き出し、来月の次期会長研修会に向けて、準備が進んでいます。また、6月に長野市で開催されます東日本区大会のご案内を差し上げる段階になりました。あわせて今年度掲げた方針の達成に向けて、確認仕上げに向ける時期になってきました。各事業主任・各部部長の腕の見せ所になってきました。よろしくお願ひいたします。

ご承知のように今月はTOF月間です。これはタイム・オブ・ファスト(Time of Fast:断食の時)の略称です。クラブ例会での食事を抜き、その金額相当分を献金し、国際協会認定した、発展途上国を主たる対象とする地域支援プロジェクトに用いる、ワイズメンズクラブ国際協会が全世界的な事業として展開しているプログラムです。

日本ではクラブ例会だけではなく、2月に開催される、区・部の会合でも食事を抜いたり、簡素なものにしたりしてその分を献金するよう努めています。また、家庭での食事を1食抜く、ファミリーファスト(FF)も行われています。ご協力の程お願ひいたします。

立春の前日は節分です。立春を新年とすると、節分は大晦日にあたります。節分に行われる豆まきは邪気を祓うための儀式だそうです。

1年の無病息災、そして「福は内、福は内、福は内」を願っています。

### 強調目標 国際交流 TOF強調月間に寄せて

国際・交流事業主任  
柳澤 岳(松本)

2月はTOFの強調月間です。TOF(Time Of Fast)すなわち断食、又は、食事を質素にして節約したお金を集めて、その資金にしています。以前ご案内させていただきました通り、国際では現在、世界中で6つのTOFプロジェクトが進行中で、各プロジェクトへ約300万円ずつTOFから拠出されております。今年度の東日本区の献金目標はお一人1,300円以上とさせて頂いております。東日本区のHPに、「TOF献金カレンダー」がアップされ

ています。楽しみながら献金をしましょう。

また2月15日は各種献金の締切日となります。BF切手収集ルートが例年と異なりまして「クラブ」→「部主査」となっておりますのでご注意ください。「キズ切手のお手本」を区のHPにアップしておりますので収集切手の品質を今一度精査頂きます様お願ひします。各献金目標金額はお一人「BF:2,000円以上」「TOF:1,300円以上」「UGP(ロールバックマラリア):800円以上」「YES:500円以上」です。ご協力何卒宜しくお願ひ申し上げます。

### 会員増強 後期半年報がまとまりました

会員増強事業主任 池田直文(熱海)

後期半年報がまとまりました。皆様のご努力のおかげで、東日本区全体で右表のように前期比18人増の920人となりました。ありがとうございました。後期も幾つかのクラブから入会の情報を頂いております。「インビテーションキャンペーン」は、12月末でキャンペーン期間を一旦終えましたが、ワイズは365日がインビテーションです。引き続きよろしくお願ひ致します。

新クラブ設立情報ですが、(仮称)石巻広域クラブは、4月2日(土)に設立総会を、5月28日(土)にチャーターナイトを予定しております。また、(仮称)多摩センタークラブも5月に設立総会をすべく活動中です。皆様のご支援をよろしくお願ひ致します。

	2015 1/1	2015 7/1	2016 1/1	直近 増減
北海道部	49	50	49	▲1
北東部	131	125	127	2
関東東部	141	136	138	2
東新部	123	99	99	0
あずさ部	188	182	185	3
湘南・沖縄部	134	118	122	4
富士山部	202	192	200	8
東日本区計	968	902	920	18

## 地域奉仕

地域奉仕事業主任  
事業通信 相川 達男(東京江東)

### ▼お年玉切手シートの収集にご協力をお願いします

皆さん今年の年賀状お年玉抽選の結果は如何だったでしょうか。素敵な商品を手に入れた方もいらっしゃると思いますが、例年通り3等の切手シートはワイズにお送りいただくようにご協力お願いいたします。お送りいただいたお年玉切手シートは「CS・Yサ・ASF」の活動の資金として活用させていただきます。皆様のお知り合い、ご友人などにもお声がけをいただきより多くのお年玉切手シートの収集をお願いいたします。

本年の当選番号は下2桁が「69」「90」となっています。収集頂いた切手シートは東日本区事務所までご送付

## ユース

ユース事業主任  
事業通信 浅羽 俊一郎(東京山手)

### ▼ 2016台北IYC準備開始!

漸く2016IYC(インタナショナル・ユースコンボケーション)@台北が動き出しました。昨年10月に皆さまには第1報で概要を紹介しましたが、11月末にジュネーブ国際本部から理事宛に届いた正式な案内で詳細を知ることになりました。今回は全参加者を国際本部の補助金の対象にするために総人数100人を地域・区で分割し、それを越える人数を希望する区は他地域・区から余剰枠を回してもらうということで、東日本区は5名枠。さらに過去に2年間YMCAかワイズメンズクラブの活動に参加していることも条件にしており、人数を多くすることよりもユース個々人の貢献に期待しているようです。

12月上旬の第2報で募集を開始し、その後4クラブ(八王子、埼玉、茨城、宇都宮)の推薦を受けた5名の若者がユース事業委員会の審査を経て、IYCの正式参加者

### ▼ 第28回YVLF報告書

第28回YVLF実行委員長 衣笠輝夫

2015年9月11日～13日に行われた第28回ユースボランティア・リーダーズフォーラム(YVLF)の報告書が完成しました。報告書として各クラブに1部郵送されます。その他ワイズメンズクラブ東日本区のHP、ユース事業委員会のFacebookページに掲載されます。

ワイズとYMCAの協働でこのフォーラムが実現してから第28回を迎えました。このフォーラム実現に・継続した運営に・様々な支え等に関わられた多くの方々に敬意を表します。これからもより多くのワイズメンの方々の参加にご理解をいただき、YMCAとの協働のもと進んでいけますよう祈ります。

### ▼ ユースクラブY3の活動に思う

若い社会人により運営されるユースクラブY3。その運

いただくか、現金化していただきCS献金と併せてお送りいただいても結構です。ご協力よろしく願いいたします。

### ▼CS写真コンテストについて

「CS写真コンテスト」を開催する旨ご案内を致しておりますが、いよいよ3月15日より応募受付を開始する予定です。皆さん写真は撮っていただいていますでしょうか。既に自信作を撮られた方、まだ全然撮っていない方々々々と思いますが、是非この機会に日頃のCS活動を画像に収めて頂くように改めてお願いいたします。2月中に詳細な応募方法(作品の送付方法など)を会長様宛にご案内いたします。多くの皆様のご参加をお願いいたします。

になりました。今後彼らは国際本部から送られる様々な情報や課題に沿って準備を進めていきます。ユース事業委員会としては事前オリエンテーションを最低2回予定していますが、第1回は区大会(長野市)の中で実施することを考えています。ユースには推薦クラブ訪問、YMCA活動への参加を勧めています。

ところでIYC主催者側が協議・学習にプログラムの焦点を置きたいという意向であれば、それこそ世界各国のYMCAが推進に努めている「ユース・エンパワメント」と足並みがそろうことになり、今後この分野でのワイズとYMCAの協働の可能性が出てくるでしょう。

因みに今回の募集に際して身近な若者たち(特に大学生)に声をかけましたが、現行IYCの開催時期(8月初旬)と日数(7日)では応募が難しい、という意見が数件出ていました。また、募集期間が年末年始を除く正月1ヶ月という短さについて、国際本部としては対象国によってはビザ取得その他手続きに日数がかかるために必切を延ばせない、ということでした。合わせてご報告致します。

営の難しさを痛感させられています。東京Y3のメンバーに話を聞きました。運営のための時間が取れない、人が集まらない、モチベーションが低下してしまう等々の状況があります。解散も考えたとのこと。

現在世相の中で、若い人にとって仕事、家庭に続く「サードプレイス」の創造は簡単ではありません。簡単ではないからこそ利害関係のない若者が集い、元気になり自らを取り戻す居場所としての「サードプレイス」がますます重要になっています。ワイズメンに出来ることはなにか。どう支えられるのか。どのようなスタンスで関わるのか。

今は「独立したユースクラブY3なのだから全てユースが運営すべき」のスタンスを取るのではなく、具体実務面でどう支えるのかが問われています。

(ユース事業委員会 関東東部主査 衣笠輝夫)



東日本区大会の案内が間もなく長野クラブから郵送されます。参加登録の受付も2月中旬に開始されます。

大会会場の若里市民文化ホール周辺は、18年前に冬季オリンピックが開催された時のメディアセンターが設けられ、世界に向けて情報を発信した場所です。当時IOCの会議に使われた「特別会議室」は、YMCAの担当主事会の会場として使用します。

長野オリンピックの閉会式で、次回開催地ソルトレイクシティの市長に五輪旗を渡した、当時の長野市長・塚田佐(たすく)さんは、今度は長野クラブの会員としてワイズの旗を持って、皆さんをお迎えます。



第72回国際大会が、8月4日から7日の日程で台湾・台北にて開催されます。言うまでもなく、ワイズメンズクラブは国際的奉仕団体です。2年に一度開催される国際大会は絶好の国際交流の場でもあります。とりわけ、今回の開催地台湾とは、東日本区の多くのクラブがIBCを結んでいます。また、大会委員長を藤井寛敏元国際会長(東京江東)が務めています。是非大勢で参加しましょう。

ウェブサイトも開設されました。

<http://www.ic2016.org/>

登録用紙もダウンロード出来ます。



1月はあちらこちらで合同新年会が開催されました。

### ▼ 在京ワイズ合同新年会

年明け早々の1月9日(土)、東京都多摩市の桜美林大学多摩アカデミーヒルズにおいて、東京八王子クラブの主管により、在京ワイズの新年会が開催されました。在京のクラブは、関東東部、東新部、あずさ部の三つの部に所属していますが、部を越えての交流の場として毎年開かれています。

第1部の礼拝は、桜美林大学チャプレンの薛恩峰牧師が「新しい年、自分のタレントを生かして生きよう」と題して奨励され、東日本大震災復興支援のために献金が募られました。第2部の懇親会は、在京クラブ以外からも含め25クラブ約130名が新春を寿ぎ、懇親を深めました。

### ▼ 横浜Y-ワイズ湘南・沖縄部合同新年会

1月16日(土)、横浜YMCAとそれに連なる湘南・沖縄部の合同新年会が、横浜つづきクラブのホストで横浜市のホテル・プラムにおいて開催されました。こちらも毎年行われているもので、部内クラブ、また各クラブの担当主事ら67名が集いました。

礼拝では横浜つづきクラブチャプレンの相賀昇牧師が奨励され、献金は横浜YMCA子ども支援基金(BAPY)に献げられました。懇親会での「みんなで歌おう」コーナーは「青い山脈」などの懐メロの大合唱で盛り上がりました。



### 次次期東日本区大会ホストクラブを募集します。

2017～2018年度(栗本治郎理事年度)の東日本区大会ホストクラブを募集します。立候補を希望されるクラブは、3月20日までに理事へ届け出下さい。ちなみに次期の大会ホストクラブは川越クラブで、開催地は川越市です。



東日本区事務所及び理事事務局より、お知らせ・お願いです。

#### ● 後期区費・各種献金は2月15日までに

後期区費の請求をすでに各クラブ会長宛にお送りしました。2月15日までに東日本区宛に納付願います。

また、各種献金(CS・ASF・FF・BF・TOF・BF・YES)は、2月15日までにクラブから各部へ、部から区へは2月29日までに納付願います。

#### ● 次期クラブ会長・部役員研修会

3月5日(土)・6日(日)の二日間にわたり、次期クラブ会長・部役員研修会が、日本YMCA同盟東山荘で開催されます。ワイズにとって極めて重要な研修会です。次期クラブ会長(今期と連続して務められる会長も!)はもとより、書記予定者も参加されることをお勧めします。

部役員(部長・書記・会計・事業主査)の皆様も、部内クラブとのコミュニケーションのスタートとなる場です。是非万難を排して参加下さい。

#### ● これからの予定

- ・2月6日(土):東新部フレッシュワイズセミナー(東京Y・山手センター)
- ・2月20日(土):東京センテニアルクラブ10周年記念祝会(在日本韓国YMCA)
- ・2月21日(日):富士宮クラブ20周年記念例会(クリスタル

ホール・パテオン)

- ・2月27日(土):津波の教え石除幕式(石巻市名振地区)
- ・3月5日(土)・6日(日):次期クラブ会長・部役員研修会(東山荘)
- ・3月26日(土):茨城クラブ10周年記念例会(つくば国際会議場)